

第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

# 佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：岡 光正 / 副会長：芥川 圭一郎 / 幹事：馬渡 圭一

よいことのために  
手を取りあおう

Rotary



2025～2026 年度クラブスローガン

## 例会に行こう

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：委員長 / 橋口 佳周 副委員長 / 倉科 聡一郎

委員 / 西村 浩輝、四元 清安、崎山 信幸、田中 啓輔、澤田 磨

本日の出席率91.07%：会員数56名・出席34名・欠席5名・出席規定免除会員9名・ビジター0名  
前々回の修正出席率92.85%：出席35名・メイクアップ名

### 会長挨拶 / 岡 光正君



皆さん改めて、本日卓話者としてご来訪頂きました、海上自衛隊佐世保地方総監 海将 福田達也様、随行者として海上自衛隊佐世保地方総監部 副官 かわはら こうき様、大変お忙しい中誠に有難うございます。後程宜しくお願い致します。まずは事業

報告を致します。数年に一度の大寒波の中、23日金曜日から25日日曜まで、青少年交流事業で、子供17名を含む総勢40名で旭川を訪問し、マイナス12度を体験してきました。二日間は天候に恵まれ予定通りの「旭川空港ロータリークラブ」との交流事業ができました。しかし最終日、旭川は晴天で高速道路も順調でしたが、札幌地方では4年振りの大雪。高速道路も途中から通行止め、電車も遅延があり交通パニックになっていました。そんな中、子供達が楽しみにしている「エスコンフィールド」の視察をどうするか、道中のバスの中でいろいろ協議しました。結果、子供達の為に短時間でも「エスコン」に寄るという判断で向かいました。しかし、「エスコン」まで残り30分というところで雪がだんだん酷くなり交通渋滞も発生し、最終的に取り止め新千歳空港に向かう事にしました。その決断が結果オーライ、欠航便や空港で7,000人近く一夜を過ごす人もある中、奇跡的に飛行機の遅れはありましたが、目的地の福岡、長崎に全員が無事にたどり着く事ができました。参加した子供達にとっては、素晴らしい経験と思い出深い交流ができました。我々メンバーにとっては、40名の団体行動の難しさ、大自然に対するリスク管理と判断のタイミングなどの課題は残りましたが、全体的には大成功に終わりました。担当して頂きました、青少年交流本田委員長・宮崎宗長副委員長、委員会の皆様、長い準備から三日間の運営まで、大変お世話になり有難うございました。この事業に応援頂いた会員の民様にも感謝申し上げます。事業の詳しい報告は、委員会が

ら改めてあると思います。また、今夜は新入会員研修となっております。池永委員長始め会員増強委員会の皆様宜しくお願い致します。

さて、今日は海上自衛隊と「海」繋がりで「マグロ」の話をしたと思います。豊洲市場で行われた初競りで、青森県大間産のクロマグロが、史上最高額の5億1,030万円で、「すしざんまい」の社長が落札しました。報道によれば、落札価格5億1,030万円から、まずは所定の手数料として、地元漁協に5% (2,551万円)、青森漁連に1.5% (765万円)、一番マグロの荷受けを担当した水産物卸売会社に6.5% (3,316万円)が支払われ、それを差し引いて漁師の手元に「4億円超」という金額が入ります。そこから、日本の所得税は「累進課税」を採用しており、稼げば稼ぐほど税率が上がり、具体的に、課税されるのは、所得税：最高税率45%、住民税、復興特別所得税、消費税の4種類。税理士によると「ざっくり、経費を除いた利益の約55%、2億2,198万円が税金として消えていく計算になる」と言う。それを差し引き、漁師の手元に残る資金は、1億8,162万円となり、実際には税金の他、エサ代、燃料費、漁船・各種器具の減価償却費といった必要経費と、各種控除や社会保険料の変動なども発生します。さらに、ここから船の乗組員への配分が行われれば、船主個人の純粋な「取り分」は、より少なくなるだろう。報じられた「4億円超」という数字は、漁師が個人事業主だった場合、その半分以上が、国や自治体への納税へと姿を変える。史上最高落札額の熱狂の裏で漁師を待ち受けているのは、2億円を超える「超高額納税」という、避けては通れない日本社会の現実なのである。という興味深い記事がありました。

この漁師が支払った税金が国家予算となり、大間津軽海峡で安心してマグロ漁が出来る様に、緊張高まる隣国から「安心安全」を守っているのが、日本国の「自衛隊」や「海上保安庁」だと思います。マグロも小魚を食べ日本中の海を回遊し、そのマグロを捕った漁師が納税する。ある意味良い循環社会だなぁ～と思いました。

この後、福田達也様の卓話となっております。大変楽しみにしております。どうぞ、宜しくお願い致します。

## RePort 幹事報告 / 馬渡 圭一君

## 1. 例会変更・休会

- \* 佐世保ロータリークラブ  
休会 2月11日(水)
- \* 佐世保東ロータリークラブ  
2月12日(木) 18:30~  
ファーストイン早岐 ※家庭集会のため
- \* 佐世保ロータリークラブ  
休会 2月11日(水)・25日(水)

## (^^) ニコニコボックス

## 岡 光正会長・芥川 圭一郎副会長・馬渡 圭一幹事

大雪が心配された旭川訪問事業も無事に終わりました。青少年奉仕委員会、本田委員長大変お疲れ様でした。さて、本日の例会は海上自衛隊佐世保地方総監 海将福田達也様による卓話となっております。貴重なお話を頂けると思います。福田総監よろしくお願い致します。また、本日は新入会員研修会も開催されます。対象者の皆さま、担当の会員増強委員会の皆さま講師の皆さま、よろしくお願い致します。

## 井上 亮君

先日からの北海道ではお世話になり巻いた。5人の孫を3回に分けて連れていく事が出来、私の役目はほぼ終了しました。感謝します。

## 前田 眞澄君

本日、新入会員セミナーで講師をさせていただきます。嘘は教えない様に気をつけたいと思います。紛糾したときは池永委員長尻ぬぐいをよろしく願います。

## 馬場 貴博君

旭川訪問事業の青少年交流事業に参加させていただきました。ありがとうございました。うち家族の三人の孫が一番皆様にご迷惑をかけたと思います。申し訳なくニコニコします。

## 宮崎 宗長君

1月23日より25日の3日間、息子と孫と嫁の4人で旭川空港RCへの訪問事業に参加させていただきました。最終日には雪のため一部高速道路が通行できなくなり本当に空港までいけるか不安がよぎりました。しかし幸運にも無事に飛行機にも乗り帰宅出来ました。参加された皆様、不行き届きの点もあったかとは思いますがご協力いただきありがとうございました。

## 田添 直記君、芥川 圭一郎君

海上自衛隊佐世保地方総監 海将福田達也様のご来訪を心より歓迎申し上げます。本日の卓話を拝聴出来ます事を大変楽しみにしております。

## 筒井 琢磨君

本日の例会が最後の例会となります。約8年間の在籍でしたが皆様には本当にお世話になりました。3

1日の激励会でもお世話になります。本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

## 春本 竜太君

先週の旭川空港RCとの青少年交流事業に参加してまいりました。家族3人での参加でしたがとても有意義な時間を過ごすことができ普段体験できない雪の体験や北海道の景色に子ども達は楽しそうに家に帰ってからもずっと話していました。参加されたご家族のお子様とお孫様と少しでも子どもたちが仲良くなれて良かったです。スノーモービルを一番楽しんだのは私かもしれません。参加された子ども達の写真にニコニコします。

本日の合計	26,000円
本年度の累計	858,000円

## ロータリー情報

## 「職業奉仕について」

今月は「職業奉仕月間」ということで、本日はロータリーにおける職業奉仕について、少しお話しさせていただきます。

ロータリーの奉仕には、「クラブ奉仕」「社会奉仕」「国際奉仕」、そして「職業奉仕」という四つの柱がありますが、この職業奉仕は、ロータリーの原点とも言われています。では、職業奉仕とは何でしょうか。難しく考える必要はなく、「それぞれが自分の職業を通じて、社会に貢献すること」、これに尽きると思います。私たちは日々、それぞれの仕事に誇りを持って取り組んでいます。お客様に誠実に向き合うこと、品質を守ること、約束を守ること、そして地域に必要とされる存在であり続けること。実は、こうした当たり前の積み重ねこそが、立派な職業奉仕なのではないでしょうか。ロータリーでは、「超我の奉仕」という言葉があります。自分の利益だけでなく、相手や社会のことを少しだけ考えて行動する。その姿勢を、それぞれの職業の現場で実践することが、ロータリアンに求められている姿だと感じています。

また、職業奉仕は特別な活動をしなければならない、というものではありません。若い人に仕事の魅力を伝えること、正しい職業観を示すこと、地域の雇用を守ることも、すべて職業奉仕の一つです。今月の職業奉仕月間を機に、あらためて「自分の仕事は、誰の役に立っているのか」「自分の職業を通じて、地域に何ができるのか」を考えてみる。その小さな意識の変化が、ロータリーらしい奉仕につながっていくのではないのでしょうか。私自身も、自分の仕事を見つめ直し、職業奉仕を日々の実践として積み重ねていきたいと思っています。

